

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	富士あけぼの園 吉原中央		
○保護者評価実施期間	令和6年9月2日		～ 令和6年9月30日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	20名	(回答者数) 19名
○従業者評価実施期間	令和6年9月2日		～ 令和6年9月30日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6名	(回答者数) 6名
○事業者向け自己評価表作成日	2024年10月9日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※) だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・日々の活動における保護者との情報共有の徹底が出来ている。	・その日の出来事は、伝達漏れの無いようすぐに記録に残すようにし、必ず保護者様へ伝達するサイクルを作っている。	・職員間で情報共有を行い、どの職員でも同じように報告が出来るよう、体制を作る。
2	・活動が固定化しないよう複数のプログラムを用意しているため、子ども自身が行いたい活動を選択できること。	・子どもにやりたい活動を選択してもらうことで、自己決定力を高めることが出来るようになっている。	・土曜日プログラムの選択肢を今より増やし、子どもが行きたいと思える活動を提供する中で、より個別での対応が出来る環境を設定する。
3	・職員間の情報共有及びチームでの取り組みがしっかりとしており、相談した次の日には改善策を考えてくれること。	・その日の出来事はすぐに保護者へ連絡することを徹底しており、カンファレンスを通して、職員全員への情報共有をおこなっている。	・柔軟性、スピード性を全員が意識し、情報の漏れがないよう徹底する。 ・また、休みの職員にも情報が伝わるようSNSやカンファレンス記録を活用する。

	事業所の弱み(※) だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	・保護者会や研修会を開催していなかった。	・感染症の流行との兼ね合いで、今まで保護者会や研修会を断念せざるを得なかったことがある。	・感染症との兼ね合いを見て、保護者会実現に向けた計画を立てていくようにする。
2	・新しい職員が入った職員名簿を配っていなかった。	・職員の入れ替えがあり、保護者様に新しい職員を紹介する機会を逃してしまった。	・早急に保護者へ職員名簿を配り、保護者様に安心感を持ってもらう。
3	・引き渡し訓練を行ったことがなかった。	・毎月防災訓練を行ってはいるが、感染症や保護者様のご都合の兼ね合いがあり、引き渡し訓練を実施するまでにはいかない。	・感染症や保護者様のご都合もあるため、無理のない範囲で実施に向けて計画を立てていく。